

2026年度

夏季経営講座

日本商工倶楽部

9月2日(水) 第1部 13:30~15:00 第2部 15:20~16:50

第1部



慶應義塾大学総合政策学部教授

廣瀬 陽子 氏

「ウクライナ問題の情勢と展望、
及び旧ソ連諸国の地政学リスク」

ウクライナ侵攻の最新情勢と和平・停戦に関する動向を展望します。さらに、ロシアのハイブリッド戦争や「狭間」に置かれた旧ソ連諸国の動向から、戦争が周辺国に与えるプラス・マイナスの余波を分析します。単なる戦況解説に留まらず、激変するユーラシアの地政学的リスクの本質と今後の国際秩序の行方を検討したいと思います。

・渋谷区立神宮前小学校、桐朋女子中学校・高等学校卒業、1995年慶應義塾大学総合政策学部卒業(首席)・1997年 東京大学大学院法学政治学研究科修士課程修了、同博士課程進学、国連大学秋野フェローシップにてアゼルバイジャン留学、2006年 博士(政策・メディア)(慶應義塾大学) 2016年4月、慶應義塾大学総合政策学部教授
・2017年3月 - 2017年3月、フィンランド・ヘルシンキ大学・アレキサンテリ研究所の客員研究員
・2017年10月 - 2018年3月、米国・戦略国際問題研究所(CSIS)の客員研究員
・2018年7月 - 2020年3月、国家安全保障局顧問
・2021年 - 日本国際問題研究所客員研究員、2021年 - 日本国際フォーラム上席研究員、2022年 - 公益財団法人中曽根康弘世界平和研究所上席研究員、2024年 - グローバル・フォーラム有識者世話人
『ハイブリッド戦争:ロシアの新しい国家戦略』(講談社)等著書多数

第2部



ジャーナリスト

櫻井 よしこ 氏

「激変する世界で日本の強みを
如何に発揮するか」

激動する世界情勢の中で、日本の役割が益々重要になっている。自立した国家としてその役割を果たすためには経済力、防衛力が十分に備えられていなければならない。まさしく国運の岐路に立たされている今、日本がその力を十分に発揮するためには何が必要か、皆様と一緒に考えて行きたいと思います。

ベトナム生まれ。新潟県立長岡高等学校卒業、ハワイ大学歴史学部卒業
ジャーナリストの傍ら1980年より16年間『NNNきょうの出来事』のメインキャスターを務める
公益財団法人国家基本問題研究所理事長
インターネットテレビ「言論テレビ」を主宰し、毎週金曜日夜9時「櫻LIVE」を生放送中
『21世紀の日本と憲法』有識者会議共同代表

2026年度

夏季経営講座 日本商工倶楽部

9月4日（金）第1部 13:30～15:00 第2部 15:20～16:50

第1部



大和総研 副理事長

熊谷 亮丸 氏

「日本経済の展望と課題」

菅政権、岸田政権において、内閣総理大臣のアドバイザーである「内閣官房参与(経済・金融担当)」を4年弱に亘り務めたことに加えて、内閣官房、財務省、金融庁、総務省、参議院、自由民主党、東京証券取引所などの様々な公職を歴任し、わが国の政策形成に深く関与してきた経験などを踏まえて、日本経済の展望と課題について解説します。

1989年東京大学法学部卒業1993年東京大学大学院法学政治学研究科修士課程修了2016年ハーバード大学経営大学院AMP(上級マネジメントプログラム)修了

1989年日本興業銀行(現みずほ銀行)入行、同行 調査部などを経て、2007年大和総研入社、2025年代表取締役副社長 兼 副理事長、2026年副理事長。2000年～2004年 内閣官房参与(経済・金融担当)。政府税調調査会委員(2024年～)、同 特別委員(2020年～2023年)、財務省 財政制度等審議会委員(2023年～)、同 臨時委員(2021年～2023年)、大阪経済大学客員教授(2013年～2016年)、経済同友会 幹事(2018年～)、同 経済情勢調査会委員長(2019年～2024年)等を歴任。

各種アナリストランキングで、エコノミスト、為替アナリストとして、合計7回、1位を獲得。NHK「日曜討論」「ニュース7」「ニュースウオッチ9」「NHKスペシャル」、テレビ東京「ワールドビジネスサテライト」などにも、頻繁に出演している。

第2部



元厚生労働省健康局長、益田医師会病院内科医師

正林 督章 氏

「新型コロナへの対応はどうだったのか。」

「ダイヤモンドプリンセス号での事例を中心に」

新型コロナウイルスが発生したダイヤモンドプリンセス号をテーマとしてたいへん話題を呼んだ映画「フロントライン」の実際の主人公である正林氏に、映画では語られていない裏話等を交えて、現場で起きた問題や対応を赤裸々に解説していただきます。AmazonPrime, Netflix等で、「フロントライン」を事前に鑑賞することをお薦めします。

東京都出身。都立青山高校(野球部)、鳥取大学医学部卒。都立病院勤務を経て、1991年厚生省入省、ロンドン大学衛生熱帯医学大学院留学。厚生省大臣官房厚生科学課課長補佐としてWHOへ派遣。健康局結核感染症課新型インフルエンザ対策推進室長、同局結核感染症課長、同局がん対策・健康増進課長、同局健康課長を歴任。2020年3月、新型コロナウイルス感染症対策本部事務局長代理に就任、クルーズ客船ダイヤモンド・プリンセス号で発生した新型コロナウイルス感染症の集団感染に際し、船内に入り込んで現場指揮を執った。2020年厚生労働省健康局長に就任し、2021年に退官後ベトナム保険省政策アドバイザーに就任。2024年帰国後、僻地医療のため、島根県日本赤十字社益田赤十字病院勤務後、2026年4月より益田医師会病院内科医師。

親族 西郷従道(高祖父)、西郷隆盛(高祖叔父)

今回は、講演後正林督章氏を囲んで懇親会(令仲会同時開催)を企画致しました。奮ってお申し込みください。
場所 廣豊楼 千代田区内神田3-16-9(エッサム神田ホール2号館隣) (TEL)03-3527-1062
(時間)17:00～19:30 参加費用8,000円 (先着40名様)

エッサム神田ホール2号館【6階中会議室】 千代田区内神田 3-24-5